

令和4年度

精華町公共下水道事業特別会計予算書

京都府 精華町

令和4年度精華町公共下水道事業特別会計予算

(総則)

第1条 令和4年度精華町公共下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|--------------------------|
| (1) 排水戸数 | 12,110戸 |
| (2) 年間総排水量 | 3,830,121 m ³ |
| (3) 一日平均排水量 | 10,493 m ³ |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第1款 公共下水道事業収益	1,791,196千円
第1項 営業収益	691,800千円
第2項 営業外収益	1,099,296千円
第3項 特別利益	100千円

支出

第1款 公共下水道事業費用	1,791,196千円
第1項 営業費用	1,639,619千円
第2項 営業外費用	151,477千円
第3項 特別損失	100千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額328,387千円は当年度分損益勘定留保資金328,387千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的収入	1,442,804千円
第1項 企業債	740,300千円
第2項 他会計負担金	173,827千円
第3項 他会計補助金	174,112千円
第4項 補助金	327,065千円

第5項 受託事業収入	27,500千円
支出	
第1款 資本的支出	1,771,191千円
第1項 建設改良費	1,109,249千円
第2項 企業債償還金	661,942千円
(企業債)	

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	740,300	証書借入 又は 証券発行	年4.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するところによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができるものとする。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、700,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用

(2) 営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 70,380千円

(他会計からの補助金)

第9条 公共下水道事業に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、242,774千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、252千円と定める。

令和4年3月1日提出

京都府精華町長 杉浦 正省

令和4年度 精華町公共下水道事業特別会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道			1,791,196	
事業収益	1. 営業収益		691,800	
		1. 下水道使用料	640,402	
		2. 雨水処理負担金	50,030	
		3. その他営業収益	1,368	
	2. 営業外収益		1,099,296	
		1. 受取利息	4	
		2. 他会計負担金	337,468	
		3. 他会計補助金	68,662	
		4. 長期前受金戻入益	690,048	
		5. 引当金戻入益	3,114	
	3. 特別利益		100	
		1. 過年度損益修正益	100	

支出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道			1,791,196	
事業費用	1. 営業費用		1,639,619	
		1. 管渠費	525,404	
		2. ポンプ場維持管理費	24,262	
		3. 雨水路維持管理費	10,947	
		4. 普及促進費	300	
		5. 総係費	36,834	
		6. 減価償却費	1,041,860	
		7. 資産減耗費	12	
	2. 営業外費用		151,477	
		1. 支払利息	133,427	
		2. 雑支出	18,050	
	3. 特別損失		100	
		1. 過年度損益修正損	100	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的収入			1,442,804	
	1. 企業債		740,300	
		1. 建設改良債	626,400	
		2. 流域下水道事業債	113,900	
	2. 他会計負担金		173,827	
		1. 他会計負担金	173,827	
	3. 他会計補助金		174,112	
		1. 他会計補助金	174,112	
	4. 補助金		327,065	
		1. 国庫補助金	327,065	
	5. 受託事業収入		27,500	
		1. 受託事業収入	27,500	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的支出			1,771,191	
	1. 建設改良費		1,109,249	
		1. 公共下水道(汚水)費	648,243	
		2. 公共下水道(雨水)費	347,019	
		3. 流域下水道建設負担金	113,987	
	2. 企業債償還金		661,942	
		1. 企業債償還金	661,942	

令和4年度 精華町公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
 [間接法]

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	0
減価償却費	1,041,860
引当金の増減額(△は減少)	50
長期前受金戻入額	△ 690,048
受取利息及び受取配当金	△ 4
支払利息	133,427
資産減耗費	12
未収金の増減額(△は増加)	398
未払金の増減額(△は減少)	△ 19,161
預り金の増減額(△は減少)	10
小計	466,544
利息及び配当金の受取額	4
利息の支払額	△ 133,427
業務活動によるキャッシュ・フロー	333,121
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 906,503
無形固定資産の取得による支出	△ 113,987
国庫補助金による収入	327,065
他会計負担金等による収入	39,384
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 654,041
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	740,300
企業債の返済による支出	△ 661,942
他会計負担金等による収入	333,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	411,913
資金の増加額(又は減少額)	90,993
資金期首残高	130,757
資金期末残高	221,750

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

区 分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	—	7 (4)	0	31,794	28,091	59,885	10,495	70,380	
前年度	—	7 (4)	0	33,128	27,551	60,679	11,392	72,071	
比 較	—	0 (0)	0	△1,334	540	△ 794	△ 897	△1,691	

() 内は、短時間勤務職員（地方公務員法（昭和25年法律第261号）第28条の5第1項に規定する短時間勤務の職を占める職員をいう。以下同じ。）について外書きしたものを。

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	期末勤勉 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	通勤手当	退職手当 組合負担 金(千円)	合 計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本年度	499	1,508	0	12,176	9,636	630	813	2,829	28,091
	前年度	240	1,632	0	13,045	8,226	627	685	3,096	27,551
	比 較	259	△ 124	0	△ 869	1,410	3	128	△ 267	540

(2) 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別	内 訳	説 明
給 料	△ 1,334	給与改定に伴う増減分	—	給与改定がなかったため
		昇給に伴う増加分	715	職員の定期昇給に伴う増加 (短時間勤務職員を除く)
		その他の増減分	△ 2,049	職員の異動（人事異動による会計間の異動等）及び支給対象職員の変動による増減等
手 当	540	制度改正に伴う増減分	—	制度改正がなかったため
		その他の増減分	540	職員の異動（人事異動による会計間の異動等）及び支給対象職員の変動による増減等

(3) 給料及び手当の状況

(ア) 職員1人当たり給与

区 分	一般行政職	
令和4年4月1日現在	平均給料月額 (円)	292,614
	平均給与月額 (円)	330,595
	平均年齢 (歳)	35.6
令和3年4月1日現在	平均給料月額 (円)	320,286
	平均給与月額 (円)	356,429
	平均年齢 (歳)	40.4

短時間勤務職員を除く

(イ) 初任給

区 分	一般行政職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	160,100	160,100
短大卒	171,700	171,700
大学卒	188,700	188,700

短時間勤務職員を除く

(ウ) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			備 考
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
令和4年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	2	28.6	
	3級	3	42.8	
	4級	1	14.3	
	5級	1	14.3	
	6級	0	0.0	
	7級	0	0.0	
	計	7	100.0	
令和3年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	1	14.3	
	3級	2	28.6	
	4級	3	42.8	
	5級	1	14.3	
	6級	0	0.0	
	7級	0	0.0	
	計	7	100.0	

短時間勤務職員を除く

(級別の基準となる職務)

区 分	一 般 行 政 職
1 級	定型的な業務を行う主事（技師）の職務
2 級	高度な知識又は経験を必要とする主事（技師）の職務
3 級	1. 係長の職務 2. 主査の職務
4 級	1. 課等の長の補佐する職務 2. 主幹の職務 3. 主任主査の職務
5 級	課等の長の職務
6 級	困難な業務を行う課等の長の職務
7 級	1. 部等の長の職務 2. 部等の次長の職務 3. 部等の参事の職務

短時間勤務職員を除く

(4) 昇給

区 分		一般行政職	
本年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)	100.0 %		
前年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)	100.0 %		

短時間勤務職員を除く

(5) 特殊勤務手当

区 分	一般行政職
給与総額に対する比率 (%)	-
支給対象職員の比率 (%) (令和4年4月1日現在)	-
代表的な特殊勤務手当の名称	-

短時間勤務職員を除く

(6) 期末・勤勉手当

(単位：月分)

区 分	支給期別支給率		支給率計	備 考
	6月	12月		
本 年 度	2.225	2.225	4.45	
前 年 度	2.225	2.225	4.45	
一 般 会 計 の 制 度	2.225	2.225	4.45	

短時間勤務職員を除く

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当 (令和3年4月1日現在)

(単位：月分)

区 分	支 給 率 等		一般会計の制度 (支給率等)	備 考
	定 年	応 募 認 定		
20年勤続の者	24.586875	24.586875	24.586875	
25年勤続の者	33.27075	33.27075	33.27075	
35年勤続の者	47.70900	47.70900	47.70900	
最 高 限 度	47.70900	47.70900	47.70900	
その他の加算措置等	制度なし	定年前早期退職 加算(2~45%)	定年前早期退職 加算(2~45%)	

短時間勤務職員を除く

(8) 地域手当

支給対象地域	支給率(%)	支給対象職員数(人)	一般会計の制度(支給率：%)
全地域	6	7	6

短時間勤務職員を除く

(9) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

短時間勤務職員を除く

債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期間	金額	期間	金額	国庫補助金	企業債
九百石川2号雨水路整備工事委託	973,000	令和元年度から 令和3年度まで	160,500	令和4年度から 令和5年度まで	812,500	347,800	464,700

令和4年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,727	
ロ. 建物	2,449,349		
減価償却累計額	△ 1,223,506		1,225,843
ハ. 構築物	45,582,719		
減価償却累計額	△ 19,094,055		26,488,664
ニ. 機械及び装置	2,083,257		
減価償却累計額	△ 1,766,172		317,085
ホ. 車両運搬具	2,592		
減価償却累計額	△ 2,463		129
ヘ. 工具器具備品	20,402		
減価償却累計額	△ 14,676		5,726
ト. 建設仮勘定		595,659	
有形固定資産合計			28,732,833

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,550,785	
無形固定資産合計			2,550,785

固定資産合計			31,283,618
--------	--	--	------------

2. 流動資産

(1) 現金預金		221,750	
(2) 未収金		19,475	
(3) 未収金貸倒引当金		△ 1,785	
(4) 貯蔵品		889	
流動資産合計			240,329
資産合計			31,523,947

負 債 の 部

3. 固定負債		
(1) 企業債	8,048,374	
固定負債合計		8,048,374
4. 流動負債		
(1) 企業債	647,913	
(2) 未払金	172,450	
(3) 賞与引当金	2,888	
(4) 預り金	155	
流動負債合計		823,406
5. 繰延収益		
(1) 長期前受金	38,030,271	
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 17,148,341	
繰延収益合計		20,881,930
負債合計		29,753,710

資 本 の 部

6. 資本金		1,719,206
7. 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ. 国庫補助金	8,100	
ロ. 他会計負担金	72,722	
資本剰余金合計		80,822
(2) 利益剰余金		
イ. 当年度未処理欠損金	29,791	
欠損金合計		29,791
剰余金合計		51,031
資本合計		1,770,237
負債・資本合計		31,523,947

■注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

公共汚水ます及びその他貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法

(2) 無形固定資産 定額法

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額について、京都市府市町村職員退職手当組合に積み立てた積立金及びその不足額については「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

5 セグメント情報

(1) セグメントの概要

精華町公共下水道事業特別会計では、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

令和3年度 精華町公共下水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	581,878		
(2) 雨水処理負担金	44,650		
(3) その他営業収益	1,461	627,989	
		<hr/>	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	469,694		
(2) ポンプ場維持管理費	23,740		
(3) 雨水路維持管理費	6,818		
(4) 普及促進費	190		
(5) 総係費	49,932		
(6) 減価償却費	1,040,235		
(7) 資産減耗費	94	1,590,703	
		<hr/>	
	営業損失		962,714
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	1		
(2) 他会計負担金	36,853		
(3) 他会計補助金	112,961		
(4) 長期前受金戻入益	956,581		
(5) 引当金戻入益	3,134	1,109,530	
		<hr/>	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	146,666		
(2) 雑支出	150	146,816	
		<hr/>	
	経常利益		0
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	100	100	
		<hr/>	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	100	100	
		<hr/>	
	当年度純利益		0
	前年度繰越欠損金		29,791
	当年度未処理欠損金		29,791
		<hr/> <hr/>	

令和3年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,727	
ロ. 建物	2,449,349		
減価償却累計額	△ 1,179,417		1,269,932
ハ. 構築物	44,983,498		
減価償却累計額	△ 18,287,320		26,696,178
ニ. 機械及び装置	2,083,257		
減価償却累計額	△ 1,692,551		390,706
ホ. 車両運搬具	2,592		
減価償却累計額	△ 2,463		129
ヘ. 工具器具備品	18,393		
減価償却累計額	△ 12,958		5,435
ト. 建設仮勘定		290,386	
有形固定資産合計			28,752,493

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,552,085	
無形固定資産合計			2,552,085

固定資産合計			31,304,578
--------	--	--	------------

2. 流動資産

(1) 現金預金		130,757	
(2) 未収金		19,873	
(3) 未収金貸倒引当金		△ 1,509	
(4) 貯蔵品		899	
流動資産合計			150,020
資産合計			31,454,598

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債	7,955,987		
固定負債合計			7,955,987
4. 流動負債			
(1) 企業債	661,942		
(2) 未払金	191,611		
(3) 賞与引当金	3,114		
(4) 預り金	145		
流動負債合計			856,812
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	37,329,855		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 16,458,293		
繰延収益合計			20,871,562
負債合計			29,684,361

資 本 の 部

6. 資本金			1,719,206
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 国庫補助金	8,100		
ロ. 他会計負担金	72,722		
資本剰余金合計		80,822	
(2) 利益剰余金			
イ. 当年度未処理欠損金	29,791		
欠損金合計		29,791	
剰余金合計			51,031
資本合計			1,770,237
負債・資本合計			31,454,598

令和4年度 精華町公共下水道事業特別会計予算説明書

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考	
公共下水道事業収益	営業収益			1,791,196		
				691,800		
		下水道使用料		640,402		
			下水道使用料	640,402	(経理営業課) 有収水量 3,830,121m ³	640,402
		雨水処理負担金		50,030		
			雨水処理負担金	50,030	(経理営業課) 雨水処理負担金	14,831
					(建設課) 雨水維持管理負担金	35,199
		その他営業収益		1,368		
			手数料	280	(上下水道課) 排水設備等計画確認申請審査及び工事竣工 検査手数料 250 排水設備工事指定業者登録・更新手数料30	
			雑収益	1,088	(上下水道課) 木津川上流浄化センター花壇管理費用 1,073 台帳等コピー代 5 (建設課) 下粕排水樋門管理負担金 10	
	営業外収益				1,099,296	
		受取利息		4		
			預金利息	4	(経理営業課) 公共下水道事業会計預金利息	4
		他会計負担金		337,468		
			他会計負担金	337,468	(経理営業課) 他会計負担金	337,468
		他会計補助金		68,662		
			他会計補助金	68,662	(経理営業課) 他会計補助金	68,662
		長期前受金戻入益		690,048		
			長期前受金戻入益	690,048	(経理営業課) 令和4年度収益化額	690,048
		引当金戻入益		3,114		
	賞与引当金戻入益		3,114	(経理営業課) 令和4年度予定額	3,114	
	特別利益			100		
		過年度損益修正益		100		
過年度損益修正益			100	(経理営業課) 過年度損益修正益	100	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
公共下水道事業費用				1,791,196	
	営業費用			1,639,619	
		管渠費		525,404	
			給料	11,433	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員給料 11,433 (一般職2名、会計年度任用職員3名)
			手当	7,601	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員手当 地域手当 352 期末勤勉手当 3,582 時間外勤務手当 3,258 通勤手当 409
			賞与引当金繰入額	970	(経理営業課) 繰入予定額 970
			法定福利費	3,214	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員法定福利費 職員共済組合負担金 1,895 職員厚生会負担金 36 会計年度任用職員社会保険料他 1,283
			旅費	104	(上下水道課) 出張旅費 104
			備消耗品費	270	(上下水道課) 事務用消耗品等 90 検査器具・ます清掃器具等 50 マンホールポンプ用消耗品 30 簡易修繕用コーキング材 40 図書費 60
			燃料費	65	(上下水道課) 発電機等燃料費 10 (経理営業課) 公用車ガソリン代 55
			光熱水費	1,652	(上下水道課) マンホールポンプ電気代 1,652
			印刷製本費	40	(上下水道課) 工事図面コピー代 15 排水設備検査済証等 25
			通信運搬費	268	(経理営業課) マンホールポンプ電話料金 224 郵送料 44
			委託料	16,496	(上下水道課) 木津川上流浄化センター花壇管理業務委託 1,073 マンホールポンプ維持管理業務委託 4,660 公共下水道維持管理業務委託 383

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
					汚水管清掃等業務委託 600 公共下水道台帳補正業務委託 9,530 公共下水道台帳管理システム保守委託 250
			手数料	1,435	(経理営業課) 口座振替手数料 1,435
			修繕費	1,870	(上下水道課) マンホール等補修等 1,800 (経理営業課) 車両修繕 70
			材料費	252	(上下水道課) 公共汚水桝補修用材料等 206 薄層舗装用常温合材 46
			負担金	479,449	(経理営業課) 木津川上流浄化センター維持管理負担金 433,940 使用料徴収事務委任等負担金 45,509
			研修費	31	(上下水道課) 技術研修 31
			会議費	15	(上下水道課) 工事説明会お茶代 15
			保険料	239	(上下水道課) 下水道賠償責任保険 163 (経理営業課) 公用車共済保険料 76
		ポンプ場維持管理費		24,262	
			備消耗品費	20	(建設課) 計測用記録紙代 20
			燃料費	400	(建設課) ポンプ場A重油代 400
			光熱水費	1,978	(建設課) ポンプ場電気代 1,956 ポンプ場水道代 22
			通信運搬費	127	(建設課) ポンプ場電話代 127
			委託料	19,265	(建設課) ポンプ場維持管理運転業務委託 4,820 ポンプ場電気設備点検業務委託 8,960 ポンプ場ポンプ設備点検業務委託 5,225 ポンプ場消防用設備点検業務委託 200 ポンプ場浄化槽維持管理業務委託 60
			手数料	12	(建設課) ポンプ場汲取料 7 ポンプ場浄化槽検査料 5

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			修繕費	1,800	(建設課) ポンプ場中央監視操作用P C交換 1,200 ポンプ場除塵機設備修繕 400 ポンプ場貯水槽ポンプ修繕 200
			保険料	660	(建設課) ポンプ場建物災害共済保険料 655 下水道賠償責任保険 5
	雨水路維持 管理費			10,947	
		委託料		8,947	(建設課) 雨水路等浚渫業務委託 3,500 雨水路他除草等業務委託 5,447
		修繕費		2,000	(建設課) 雨水人孔蓋修繕 1,500 雨水路護岸・河床修繕 500
	普及促進費			300	
		補助金		300	(経理営業課) 公共下水道接続工事普及奨励金 300
	総係費			36,834	
		給料		12,558	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員給料 12,558 (一般職3名、会計年度任用職員1名)
		手当		12,563	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員手当 地域手当 657 管理職手当 630 期末勤勉手当 5,134 時間外勤務手当 3,001 通勤手当 312 退職手当組合負担金 2,829
		賞与引当金繰入額		1,918	(経理営業課) 繰入予定額 1,918
		法定福利費		4,098	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員法定福利費 職員共済組合負担金 3,579 職員厚生会負担金 67 公務災害補償基金負担金 59 会計年度任用職員社会保険料他 393
		旅費		97	(経理営業課) 出張旅費 77 費用弁償 20
		報償費		248	(経理営業課) 上下水道事業審議会報酬他 248
		被服費		72	(経理営業課) 作業服他購入費 72

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			備消耗品費	649	(経理営業課) 事務用品費 120 図書費 39 コピー代 490
			燃料費	39	(経理営業課) 公用車ガソリン代 27 上下水道部事務所灯油代 12
			通信運搬費	332	(経理営業課) 上下水道部事務所電話代 332
			委託料	3,014	(上下水道課) 土木積算システム保守委託 1,100 (経理営業課) 企業会計システム保守委託 528 上下水道事業審議会議事録作成業務委託66 下水道会計支援業務委託 1,320
			賃借料	20	(経理営業課) 有料道路通行料他 20
			修繕費	50	(経理営業課) 車両修繕 50
			負担金	144	(経理営業課) 日本下水道協会負担金 114 京都府下水道協会負担金 30
			研修費	82	(経理営業課) 事務研修 82
			会議費	10	(経理営業課) 上下水道事業審議会お茶代 10
			保険料	14	(経理営業課) 公用車共済保険料 14
			貸倒引当金繰入額	926	(経理営業課) 繰入予定額 926
		減価償却費		1,041,860	
			有形固定資産減価償却費	926,573	(経理営業課) 建物 44,089 構築物 806,735 機械及び装置 73,621 車両運搬具 410 工具器具備品 1,718
			無形固定資産減価償却費	115,287	(経理営業課) 流域下水道施設利用権 115,287
		資産減耗費		12	
			固定資産除却費	2	(経理営業課) 固定資産除却費 2

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			たな卸資産減耗費	10	(上下水道課) たな卸資産減耗費 10
	営業外費用			151,477	
		支払利息		133,427	
			企業債利息	133,427	(経理営業課) 企業債利息償還 133,427
		雑支出		18,050	
			消費税	18,000	(経理営業課) 消費税及び地方消費税 18,000
			その他雑支出	50	(経理営業課) その他雑支出 50
	特別損失			100	
		過年度損益 修正損		100	
			過年度損益修正損	100	(経理営業課) 過年度損益修正損 100

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考	
資本的収入				1,442,804		
	企業債			740,300		
		建設改良債			626,400	
			公共下水道事業債		626,400	(経理営業課) 公共下水道事業債 626,400
		流域下水道事業債			113,900	
			流域下水道事業債		113,900	(経理営業課) 流域下水道事業債 113,900
		他会計負担金			173,827	
	他会計負担金			173,827		
			他会計負担金		173,827	(経理営業課) 他会計負担金 173,827
	他会計補助金			174,112		
		他会計補助金		174,112		
			他会計補助金		174,112	(経理営業課) 他会計補助金 174,112
	補助金			327,065		
		国庫補助金		327,065		
			公共下水道事業費補助金		327,065	(上下水道課) 社会資本整備総合交付金 327,065
	受託事業収入			27,500		
		受託事業収入		27,500		
受託事業収入				27,500	(上下水道課) 公共下水道受託事業収入 27,500	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備	考
資本の支出				1,771,191		
	建設改良費	公共下水道 (污水) 費		1,109,249		
				648,243		
			給料	3,304	(経理営業課) 一般職給料 1名	3,304
			手当	3,103	(経理営業課) 地域手当 期末勤勉手当 時間外勤務手当 通勤手当	199 1,379 1,464 61
			法定福利費	1,287	(経理営業課) 職員共済組合負担金 職員厚生会負担金 公務災害補償基金負担金	1,255 20 12
			委託料	53,000	(上下水道課) 現場技術・測量設計業務委託 認可変更業務委託	38,000 15,000
			工事請負費	555,071	(上下水道課) 公共下水道整備工事 道路拡幅工事に伴う下水道管移設工事 公共汚水ます及び取付管設置工事(管止分)	554,330 660 81
			負担金	2,210	(経理営業課) 企業会計システム改修(電子決裁対応)に係る負担金	2,210
			補償費	30,268	(上下水道課) 水道管等移設補償	30,268
				347,019		
				4,499	(経理営業課) 一般職給料 1名	4,499
			手当	4,824	(経理営業課) 扶養手当 地域手当 期末勤勉手当 時間外勤務手当 通勤手当	499 300 2,081 1,913 31
			法定福利費	1,896	(経理営業課) 職員共済組合負担金 職員厚生会負担金 公務災害補償基金負担金	1,854 27 15
			委託料	25,000	(上下水道課) 雨水路詳細設計業務委託 認可変更業務委託	18,000 7,000

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			賃借料	600	(上下水道課) 借地代 600
			工事請負費	310,200	(上下水道課) 九百石川雨水路整備工事 310,200
		流域下水道 建設負担金		113,987	
			負担金	113,987	(経理営業課) 木津川上流流域下水道事業建設負担金 113,987
	企業債償 還金			661,942	
		企業債償還 金		661,942	
			下水道事業債元金 償還金	661,942	(経理営業課) 企業債元金償還金 661,942

精華町公共下水道事業 特別会計予算附属資料

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	公共下水道事業費用					
事業名	下水道維持管理事業			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	下水道使用料	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	1,622,560	608,738	0	1,358	693,266	319,198
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	18-22
1,645,257	△ 22,697	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	下水道使用料				608,738
	手数料	排水設備等計画確認申請手数料				250
	手数料	排水設備工事指定業者登録手数料				30
	雑収益	浄化センター花壇管理費				1,073
	雑収益	台帳等コピー代				5

事業目的 及び根拠	<p>下水道本管及び公共汚水ます等の維持管理を継続して行い、安定した排水に努める。 浄化センター運営に係る経費を負担することで、安定的な汚水処理ができ公共用水域の水質の保全を図る。 排水設備計画確認申請における排水設備の工法等の適正な指導を行い、利用者の衛生的かつ快適性のある生活を確保する。</p>
事業内容	<p>○管渠費 汚水処理等維持管理業務に係る経費 年間予定処理量 3,830,121m³ ・木津川上流浄化センター維持管理負担金 433,940千円 ・マンホールポンプ維持管理業務委託 4,660千円 ・公共下水道台帳補正業務委託 9,530千円</p> <p>○普及促進費 ・公共下水道接続工事普及奨励金</p> <p>○総係費 ・維持管理に係る事務経費及び人件費他</p> <p>○減価償却費他 ・建物、構築物、機械及び装置、工具器具備品、車両運搬具、流下施設利用権に係る減価償却費 ・資産減耗費及び特別損失</p> <p>○営業外費用 ・雑支出 消費税及び地方消費税他</p>
特記事項	<p>下水道施設の適切な維持管理を行い、本管及び公共汚水ます等の詰まりを未然に防止する。 事業経費については、引き続きコスト縮減に努める。</p>

事業費 の推移 <千円>		R1(実績)	R2(実績)	R3(予算)	R4(予算)	R5(試算)	R6(試算)
	人件費含む	1,565,825	1,518,484	1,645,257	1,622,560	1,630,000	1,630,000
	事業費のみ	1,536,872	1,475,282	1,558,487	1,567,957	1,575,000	1,575,000
	事業費一財	341,850	18,397	22,064	319,198	320,000	320,000

基本構想	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
基本計画	05 防災・交通安全					
施策	02 浸水対策					
款項目	公共下水道事業費用	営業費用				
事業名	ポンプ場維持管理・雨水路維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	下水道使用料	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	35,209	0	0	10	0	35,199
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	19-20
33,548	1,661	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑収益	下粕排水樋門管理負担金				10

事業目的 及び根拠	<p>祝園・下粕ポンプ場を常に良好な状態に維持することにより、非常時における排水ポンプの円滑な運転を図る。</p> <p>集中豪雨などに備え雨水路施設を常に良好な状態に維持することにより、雨水路の排水能力の確保と環境保全を図る。</p>
事業内容	<p>雨水ポンプ場の維持管理にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○祝園・下粕ポンプ場の維持管理に必要な経費(備消耗品費、燃料費、光熱水費、保険料等) ○ポンプ場維持管理委託 <ul style="list-style-type: none"> 祝園・下粕ポンプ場電気設備点検委託 祝園・下粕ポンプ場ポンプ設備点検委託 祝園・下粕ポンプ場管理運転委託 下粕ポンプ場浄化槽維持管理委託 消防用設備点検委託 ○ポンプ場修繕 <ul style="list-style-type: none"> 下粕ポンプ場中央監視用パソコン交換 下粕ポンプ場除塵機修繕 下粕ポンプ場貯水槽ポンプ修繕 <p>雨水路施設の維持管理にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○雨水路等除草委託(年2回実施) <ul style="list-style-type: none"> 九百石川雨水路、菅井雨水路、祝園ポンプ場、下粕ポンプ場 ○雨水路浚渫委託(年1回実施) <ul style="list-style-type: none"> 九百石川雨水路、菅井雨水路 ○雨水路修繕工事 <ul style="list-style-type: none"> 護岸・河床修繕、人孔蓋修繕 5箇所
特記事項	<p>雨水ポンプ場を常に良好な状態に維持管理することにより、大雨等における浸水被害の軽減及び治水機能の確保を図る。</p> <p>降雨による浸水被害の軽減及び地域の生活環境の改善を図るため、修繕工事や除草・浚渫等を実施することにより、排水能力の向上と環境保全に努め、治水機能の確保を図る。</p>

事業費 の推移 <千円>		R1(実績)	R2(実績)	R3(予算)	R4(予算)	R5(試算)	R6(試算)
	人件費含む	27,582	28,317	33,548	35,209	35,209	35,209
	事業費のみ	27,582	28,317	33,548	35,209	35,209	35,209
	事業費一財	27,582	28,317	33,548	35,209	35,209	35,209

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出					
事業名	建設改良事業・固定資産購入			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	1,109,249	327,065	740,300	27,500	14,384	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	24-25
445,948	663,301	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	社会資本整備総合交付金				327,065
	企業債	公共下水道事業債				626,400
	企業債	流域下水道事業債				113,900
	受託事業収入	公共下水道受託事業収入				27,500

事業目的 及び根拠	<p>公共下水道の整備を図り、都市の健全な発達と公衆衛生の向上に寄与し、あわせて河川等の公共用水域の水質を保全するため、未整備地区の整備を行う。 既成市街地の浸水解消を図ることを目的として、雨水路の整備を行う。</p>					
事業内容	<p>○汚水建設事業 ・污水管渠整備に係る現場技術業務及び認可変更業務委託 ・污水管渠整備工事 管径φ150～250mm 延長 1,300m 面積 2.84ha ・水道管移設補償 延長 190m ・汚水建設事業に係る職員の人件費等 ・公営企業会計システム改修負担金</p> <p>○雨水建設事業 ・雨水路整備に係る事業認可変更業務及び雨水路詳細設計業務委託 ・九百石川2号雨水路整備工事 水路工(□1.8×1.7) 延長 62m(JR横断部) ・雨水建設事業に係る職員の人件費等</p> <p>○木津川上流流域下水道事業建設負担金 113,987千円</p>					
特記事項	<p>未整備地区の幹線管渠及び面的整備を行う。 道路管理者と協議を行い、埋設深を浅く埋設できるように検討をするとともに、人孔の種類の変更など引き続きコスト削減に努める。 既成市街地の浸水解消を図るため、九百石川2号雨水路の整備を行う。</p>					

事業費 の推移 <千円>		R1(実績)	R2(実績)	R3(予算)	R4(予算)	R5(試算)	R6(試算)
	人件費含む	236,267	297,922	445,948	1,109,249	995,500	995,500
	事業費のみ	203,278	279,624	425,446	1,109,249	955,500	955,500
	事業費一財	17,042	28,425	14,748	14,384	25,000	25,000

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出	企業債償還金			企業債償還金	
事業名	企業債償還金			所管課等	上下水道部・経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	661,942	0	0	0	333,555	328,387
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	25
660,987	955	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	下水道事業債償還元金					
事業内容	下水道事業債の償還元金 (公下分) 平成4年度～平成30年度許可分 503,930千円 (流下分) 平成4年度～平成29年度許可分 158,012千円					
特記事項	公共下水道建設事業に係る経費を節減するなどにより、企業債の新規借入額の増大を防ぐ。					

事業費 の推移 <千円>		R1(実績)	R2(実績)	R3(予算)	R4(予算)	R5(試算)	R6(試算)
	人件費含む	599,734	638,654	660,987	661,942	647,913	636,673
	事業費のみ	599,734	638,654	660,987	661,942	647,913	636,673
	事業費一財	236,676	230,295	594,889	333,555	647,913	636,673

令和4年度 公共下水道事業予定箇所図

【凡例】
汚水建設事業 ... 赤色
雨水建設事業 ... 青色

精華第11処理分区整備(旭その4)工事

精華第11号汚水幹線築造(その9)工事

里地区マンホールポンプ撤去工事

九百石川2号雨水路整備工事(JR委託)

菅井・植田地区雨水路詳細設計業務委託

精華第14処理分区整備(柘榴その8)工事

精華第14処理分区整備(乾谷その10)工事

精華14-1号汚水幹線築造(その8)工事